2026年2月13日

千葉県シートメタル工業会
会員各位

千葉県シートメタル工業会
事務局　山 本 ・ 田 野
TEL　043-207-5255

令和８年度前期 技能検定(レーザー加工作業)に係る事前調査票

拝啓　晩冬の候、皆様にはますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
さて、令和8年度 前期技能検定のレーザー加工作業に対し、事前に受検希望人数等を把握させて頂きたく、希望される会員企業様は下部のお問い合わせに対して、ご回答をお願いします。なお人数・会場・検定員数により、受検のご要望にお応えできない場合もございます事をご了承ください。
受検希望の会員企業様は、事前調査票を**2026年3月17日**までに工業会事務局宛にFAXにて返送願います。

敬具

【事前調査票】　　**工業会事務局宛　返送先FAX　043-207-5258**

Q1　レーザー加工作業**１級**に対し＿＿＿名の受検希望　　実技　　名　学科　　名

　　レーザー加工作業**２級**に対し＿＿＿名の受検希望　　実技　　名　学科　　名

実技検定機種(予定)

・FOM Ⅱ 3015NT (CO2レーザ)　　・LC3015F1NT (CO2レーザ)
・ENSIS3015AJ (ﾌｧｲﾊﾞｰﾚｰｻﾞ)　　・BREVIS1212AJ (ﾌｧｲﾊﾞｰﾚｰｻﾞ)

※機種は選べませんのでご了承ください。

対象者・受検資格

・レーザー加工機により鋼板(軟鋼又はステンレス)の切断加工等を行うレーザー加工従事者を想定しています。
・原則として、レーザー加工に関する実務経験が必要です。
必要とされている実務経験年数は、**1級は7年以上**、**2級は2年以上**。

詳細は「中央職業能力開発協会」HPにてご確認ください。
(過去に実施した試験問題のリンクも下部にあります)

https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/giken_laser/

会　社　名

ご 回 答 者　（お役職）　（ご氏名）

試験の概要　　中央職業能力開発協会より抜粋

等級　受検者の技能レベルに応じて、1級及び2級に区分されています。

試験方法　実技試験と学科試験があります。

実技試験　製作等作業試験

項目	1級	2級
使用するレーザー加工機 （切断機）	CO_2又はファイバー 出力２～６kWの範囲内（高出力機は出力を制限して加工を行います）	
加工材料	・SS400、SPCCの「軟鋼」...板厚4.5～9mm ・SUS304の「ステンレス鋼」...板厚4～6mmのいずれか。	
アシストガス	軟鋼：酸素ガス、ステンレス鋼：窒素ガス	
加工内容	課題図面の部品を切断加工で作成した後、組み合わせる 加工する部品数　1級：5部品　2級：3部品	
プログラム作成	手動又はCAD/CAM装置	

試験時間 1時間30分から2時間30分程度（CAD/CAM装置の使用有無によって異なります）

学科試験 1級、2級とも、真偽法25問、四肢択一法25問、全50問です。試験時間は1時間40分です。

合否基準 実技試験、学科試験それぞれ100点満点として、実技は60点以上、学科は65点以上で合格です。

対象者・受検資格

- レーザー加工機により鋼板（軟鋼又はステンレス鋼）の切断加工等を行うレーザー加工従事者を想定しています。
- 原則として、レーザー加工に関する実務経験が必要です。
  必要とされる実務経験年数は、1級は7年以上、2級は2年以上です。